

Open MUJI Tokyo 『手と土と火と 沖縄のやちむん』展
開催のお知らせ

Open MUJI Tokyo(東京都:無印良品 有楽町内)では、2016年2月26日(金)～2016年4月3日(日)まで、「『手と土と火と 沖縄のやちむん』展」を開催致します。



2016年2月26日(金) - 4月3日(日)



人類は有史以来、地球のあらゆる地域において、その風土から得た素材を活かし独自の文化を育み、命をつないできました。しかしながら、近代工業化による経済効率主義の波は激しく、手から手へと繋がれてきた日本各地の特色あるものづくりは、風化の危機に直面しています。このような社会の流れの中にあっても、名も無き人々の志と手によって、未来を照らすものづくりの営みは、絶えること無く脈々と受け継がれています。

本展では、沖縄の歴史、風土、文化から生まれ、職人たちの手により生き続けている伝統的な沖縄の焼き物「やちむん」に込められた、未来に語り継ぐべき物語を紹介します。

「土に根っこをおろし、伝統を未来につなぐ。」ドキュメンタリー映画『あめつちの日々』の礎となった言葉です。読谷山焼北窯の土や道具、焼き物、映像、写真を通して、人々の営みに寄り添うものづくりへのかけがいのない想いと真摯な眼差し、そして陶工たちの姿をお伝えします。

くらしの本質とは何か、また伝統が培う未来のくらしについて、みなさまとともに考える一端となれたら幸いです。

【基本情報】

会場 | 無印良品 有楽町 2F Open MUJI Tokyo

〒100-0005 東京都千代田区丸の内 3-8-3 インフォス有楽町 無印良品 有楽町 2F

会期 | 2016年2月26日(金) - 4月3日(日) (全38日間) 開場時間 | 10:00-21:00(入場無料)

お問い合わせ | <http://www.muji.com/jp/events/tokyo/>

主催 | 無印良品

企画・運営 | 生活雑貨部企画デザイン室・無印良品 有楽町 Open MUJI Tokyo

企画協力 | 読谷山焼北窯、Art True Film、田中敦子

協力 | 読谷村役場、沖縄科学技術大学院大学

写真提供 | Art True Film、沖縄県立浦添工業高等学校 写真部

グラフィックデザイン | 6D 木住野彰悟

【関連イベント】

トークイベント「読谷山焼北窯 その仕事と暮らし」



沖縄やちむんの里、読谷山焼北窯から松田米司親方をお迎えします。その誠実で温かいものづくり、未来を見据えた取り組み、日々の暮らしなどを語って頂きます。

開催日：2016年3月7日（月） 開催時間：16：30～18：00（受付は開始の30分前から）
定員：60名 参加費：無料（要事前予約）
登壇者：松田米司

松田米司（読谷山焼北窯 松田米司工房親方）

1954年沖縄県読谷村生まれ。1973年那覇市「石嶺窯」での修行を経て、1992年に松田共司、宮城正享、與那原正守らと共に読谷村字座喜味に「読谷山焼北窯」を開窯し、今年で24年目を迎える。日本民藝館展奨励賞受賞など精力的に活動し、たくさんの弟子を育成しながら現在も各地で個展を開催している。

トークイベント「あめつちの日々 映画の現場から」



風土と暮らしの揺るぎない姿を求め、映画監督自ら日本全国を旅し、やがて巡り会った沖縄県読谷村の読谷山焼北窯。その地でやちむんを作り暮らしている人々を、3年の歳月をかけて撮り下ろしたドキュメンタリー映画『あめつちの日々』4月の一般公開に先駆け、監督がみつめたこと、見つけたことを語ります。

開催日：2016年3月7日（月） 開催時間：19：00～20：30（受付は開始の30分前から）
定員：60名 参加費：無料（要事前予約）
登壇者：川瀬美香、田中敦子

川瀬美香（ドキュメンタリー作家）

CM制作会社、外資ブロードキャストを退社後、自主制作にて映画をつくる。

「あめつちの日々」「紫」は、カメラ、三脚、数本のレンズのみを使い独りで撮影する『One Point of View』映画で、ものづくりの物語を追求している。

Blog・essay.tokyo

田中敦子（工芸ライター）

工芸、きもの、日本文化を中心に、書き手、伝え手として、取材、編集、プロデュースなどを行う。『もののみごと江戸の粋を継ぐ職人たちの、確かな手わざと名デザイン。』（講談社）、『更紗 美しいテキスタイルデザインとその染色技法』（誠文堂新光社）他、編著書多数。

映画試写会「あめつちの日々」



沖縄本島・読谷村の陶工・松田米司と、しまんちゅたちの物語一。

沖縄本土復帰後、文化を旗印に再生した沖縄本島・読谷村。その象徴として知られる「やちむんの里」にある陶房・北窯は、4人の若者による夢の形でした。沖縄の風土を背景に、琉球陶器の伝統を受け継ぐ北窯の日常を、3年の歳月をかけて記録。人々の熱い心を美しい光で描くドキュメンタリー映画を、一般の公開に先駆けてご覧いただけます。

公式サイト <http://essay.tokyo/category/ame-tsuchi>

開催日：2016年3月25日（金）※上映92分
開催時間：①親子試写会 11時～12時35分（10時30分開場）
※椅子に座って観賞できるお子さんは、1名としてお申し込み下さい。
②一般試写会 15時～16時35分（14時30分開場）
定員：各回30名 参加費：無料（要事前予約）

開催場所：無印良品 有楽町 2F Open MUJI Tokyo
詳しくは Open MUJI Tokyo 公式サイトをご覧ください。

▶Open MUJI Tokyo 公式 Web サイト | <http://www.muji.com/jp/events/tokyo/>

本展へのご取材・ご掲載に関するお問い合わせ 生活雑貨部 企画デザイン室：永田、羽生田
TEL：03-3989-4339 MAIL：info@ateliermuji.jp